学校だより　三年先の稽古

発行：校長　益子　朗

第３５回　聖流祭　日程

開会式	8:30～
ステージ発表	
（１）国語弁論	8:50～ 9:05
（２）英語弁論	
（３）音楽部の演奏	9:15～ 9:30
（４）特設合唱部の演奏	9:45～10:05
（５）学年発表	
１年生	10:15～10:45
２年生	10:55～11:25
３年生	11:35～12:05
（昼食・見学・ﾁｮｺﾊﾞﾅﾅ販売）	
校内合唱コンクール	13:20～14:15
保健・給食委員会発表	14:25～14:35
閉会式	15:00～15:40
（下校予定16:30）	

いよいよ明日は聖流祭です。諸行事で例年以上に忙しい中、一生懸命練習や準備をしてきた成果を発表する日です。保護者をはじめご家族の皆さん、地域の皆さん、ぜひご来校ください。

左の写真は昨年度の聖流祭の様子です。２・３年生は懐かしく感じるでしょう。今年はこれを上回るような感動をみんなで味わいたいものです。

学校教育目標

～夢を求め、健やかで
温かい生徒の育成～

早くも復旧！　大信中生の通学路！

湧き水で冠水した下小屋地内（上）、土砂崩れで不通になった外面～滑里川間も無事に通れるようになりました。

先週の台風19号で大雨が降り、通学路の道路や校舎が被害を受けました。特に冠水した下小屋地内や土砂崩れした外面～滑里川線は、通行止めとなり、児童生徒の安全確保のため、臨時休校としました。幸いにも人的被害はありませんでしたが、多くの皆さんの家屋や田畑が浸水し、大変な思いをされました。

今週の月曜日から学校は再開しましたが、通学路の復旧はまだ途中であり、保護者の皆さんには、引き続き安全確保のご協力をお願いいたします。

校長のつぶやき

台風19号で被害を受けた地域の皆さんに、心からお見舞い申し上げます。

10月13日（日）、大信中学校通学路過ぎの「へいせいばし」は、平成10年の水害の際、隈戸川の激流にへし折れ流されてしまいました。平成27年に隈戸川に架けられた橋が、「へいせいばし」です。

この写真のように、防災学習の際に何回か資料として用いたものです。

右の写真は、赤坂団地から泉崎方面に向かう道路にかかる、「へいせいばし」の特に東側、隈戸川を渡る橋です。印象的だったのは、橋の中央部分が大きくへこんでいることです。

この橋の下を流れる隈戸川は、昔から氾濫を繰り返してきた川で、昭和61年の水害では、多くの家屋や田畑が浸水し、大変な被害を受けました。

その後、人々は心を一つにして、自然災害に負けない地域づくりを進めてきました。

今では、隈戸川の河川改修も進み、昔のような氾濫はほとんどなくなりました。

しかし、今回の台風19号では、再び隈戸川が牙をむき、多くの家屋や田畑が浸水しました。

橋の中央部分がへこんだのは、橋の下を流れる水の勢いが強く、橋の土台が削られたためです。

橋の土台が削られると、橋が崩れ落ちる危険があります。

そのため、橋の通行を止めて、安全を確認する必要があります。

橋の通行を止めることは、地域の皆さんの生活に大きな影響を与えます。

しかし、安全を確保するためには、やむを得ない措置です。

橋の復旧には、時間がかかるかもしれませんが、一日も早く復旧できるよう、関係機関と連携して取り組んでまいります。

皆さんも、ご自宅や田畑の被害状況を確認し、無理のない範囲で復旧作業を進めてください。

また、ボランティアの方々のご協力も必要になるかもしれません。

ボランティアの方々のご協力をいただく際には、安全に十分配慮してください。

台風19号で被害を受けた地域の皆さんに、心からお見舞い申し上げます。

一日も早く、元の生活に戻れることを願っています。